

記載例

様式第8号 (和解手続規程第9条第1項) (表面)

社労士会労働紛争解決センター大阪
センター長 殿

あっせん申立書

紛争当事者	申立人	氏名(名称) 住所(所在地) <small>Eメールアドレス</small> 電話 (06)1234-5678 FAX (06)1234-8765	大阪花子 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満〇-〇-〇〇
	被申立人	氏名(名称) 住所(所在地) <small>Eメールアドレス</small> 電話 (06)1234-5678 FAX (06)1234-8765	A株式会社 代表取締役 山田太郎 〒540-0028 大阪府大阪市中央区〇〇町〇-〇-〇〇
		※申立人が労働している事業場の名称及び所在地	A株式会社 大阪営業所 所在地 大阪府大阪市北区天満〇-〇-〇〇 電話 (06) 8765-4321
紛争の概要		平成〇年〇月〇日に入社し、平成〇年〇月〇日より正社員として勤務していたが、平成〇年〇月〇日、社長から経営不振を理由に同年〇月〇日付けの解雇を通告された。経営不振というが、整理解雇しなければいけないほどではなく、また何故私が整理解雇の対象になったのかについて、何の説明もない。平成〇年〇月〇日に社長に連絡をとり、解雇の撤回を要請したが、聞き入れてもらえなかった。併せて、補償金の支払い等の提案も行ったが拒否された。	
解決を求める事項 (理由も含む)		本当は復職したいが、それが無理なら経済的・精神的損害に対する補償金として、〇〇万円の支払を求めたい。 参考として、訴訟未提起、他の救済機関未利用です。	

平成 23 年 4 月 1 日

申立人 氏名(名称) 大阪花子 ④
申立人代理人 _____ ④

※あっせん申立書は、社労士会労働紛争解決センター大阪まで必ずご持参ください。